職場での新型コロナウイルス感染予防

市では、職場内の集団感染事例や業種別のガイドラインを分かりやすく解説した「仙台感染拡大防止ガイドブック」を作成しました。実際の集団感染事例を基に、その原因として考えられることとその対策を紹介しています。職場の状況を確認し、感染予防に努めましょう。

▲市ホームページからダウンロードしてご利用ください

職場内での集団感染４つの事例

執務室や会議室での感染

- 一部の人がマスクをしていなかった
- 席配置が密接していた
- 換気が不十分だった
- 共用する物品・機器等を消毒していなかった

対策例
マスクの着用や対面にならない席の配置、共用物品の清拭（せいしき）消毒

休憩場所や社員食堂等での感染

- みんなで同時に休憩時間に入り休憩場所や更衣室で密集した状態だった
- 食堂で、飛沫（ひまつ）感染に配慮せず対面で会話をしながら食事をしていた
- 更衣室で共用していたロッカーの消毒をしていなかった

対策例
一度に休憩する人数を減らし、対面での食事や会話を控える

移動時や外勤時の感染

- 移動中の車内で密接した配席で換気をしていなかった
- 研修など宿泊を伴う業務で、密集しながら活動・生活していた

対策例
車内での会話や飲食等は避け、窓を開ける等十分な換気を行う

飲み会や食事会での感染

- 密集した席配置で、換気が不十分だった
- 大きな声で談笑していた
- 勤務時間外での対策徹底が周知されていなかった

対策例
大人数や長時間の飲酒に注意し、できるだけ個室を利用する

感染予防のポイント

- 手洗いと、アルコール消毒液による手指消毒の励行
- 正しいマスクの着用や咳エチケットの徹底
- １時間ごとに１～２回、５～10分間、窓を開け換気
- 隣の席との間隔を１メートル以上空ける等、ソーシャルディスタンスの徹底
- ドアノブやコピー機等のよく触れる場所の消毒
- ユニフォームや衣類は毎日交換、洗濯
- 感染防止に必要な物品の確保と補充
- 従業員の健康管理の徹底

◆体調のすぐれない人は、出勤、研修への参加などは行わないようにしましょう

［発行］仙台市総務局広報課　☎022・214・1150　FAX022・211・1921
〒980-8671 仙台市青葉区国分町3-7-1　som001020@city.sendai.jp

VEGETABLE OIL INK　再生紙を使用しています　紙へリサイクルできますので、雑誌として分別してください